

まちづくりを私たちの手で まちづくり講座を開催

住之江区役所では、住民が主人公となるまちづくりをめざして、2ヶ月に1回のペースで「まちづくりフォーラム」を開催しています。ここで、さまざまな話題が提供され、フォーラムを舞台に住民どうしのネットワークも広がってきました。

時代の動きも速くなり、まちづくりの分野においても、つぎつぎと新しい活動も生まれていることから、このたび「まちづくり講座」を開催することにいたしました。みなさまの積極的なご参加をおまちしております。

2月13日(木)

フォーラムがとりもつ人と人の輪

近畿大学工学部助教授 久 隆浩さん

住之江区の「まちづくりフォーラム」は、だれでも気軽にまちのことを話し合える場として2ヶ月に1回開催されています。これまでの8回の間にも、いろいろな話を聞くことができた、いい協力者と知り合えた、仲間が見つかった・・・など参加者のさまざまな声が聞かれました。

講座のはじめにあたり、「まちづくりフォーラム」の助言者でもあり、各地のまちづくりに携わってこられた近畿大学の久隆浩先生から、まちづくりの考え方やフォーラムの今後についてお話をうかがいたいと思います。



2月27日(木)

子どもとのかかわりを通じたまちづくり

こども環境活動支援協会 小川 雅由さん

西宮市では、子どもたちが自主的、継続的、そして総合的に環境活動に関わることできるしくみを、家庭・地域・学校で確立しようと、平成10年度より「こども環境活動支

援ネットワークシステム」を導入し展開しています。これは、市内の小学生24,000人を対象にして、学校や地域団体、行政、事業所などおとなたちの支援ネットワークを作っていることと、それを「こども環境学習支援協会」というNPOが中心となって実施していることが特徴的です。

今回は「こども環境学習支援協会」の設立当初から携わってこられた小川雅由さんを迎えて、体験談や現在かかえている課題などについてお聞きしたいと思います。

3月13日(木)

まちづくりをささえる豊かな人づきあい

人権ワークショップ研究会 白井俊一さん

まちづくりは、人と人とのつきあいがしにくい現代社会にあって、コミュニケーションを築き上げるとりくみです。まちづくりの第一歩は、身近な人間関係からはじまるともいえますが、これが意外に難しいのが現実です。

お互いの人格を尊重しつつ、豊かなこころの交流を実現するにはどんなトレーニングが必要なのか、実技(?)も交えながら考えたいと思います。



3月27日(木)

身近な自然を大切にしよう

淀川ネイチャークラブ 菊井睦夫さん

大和川が今の川筋になってから来年で300年を迎えます。これを機に、大和川とその環境を見直すとりくみが行われていますが、淀川では「淀川ネイチャークラブ」を中心に、20年以上も前から自然観察・保全の取り組みが行われてきました。同クラブのメンバーで、「淀川の鳥博士」といわれる菊井睦夫さんをお招きし、鳥のお話、淀川ネイチャークラブの活動の話などをお聞きしたいと思います。

いずれも夜7時から、区役所4階第1会議室です。会場の関係もありますので、下記あてにハガキでお申込ください。

なお、なるべく4回通しでご参加ください。

お問い合わせ：

559-8601 住之江区御崎3-1-17 住之江区役所区民企画室

電話：6682-9974 担当：濱田、堺